

申込み手続き等の手引き

・ 申込書及び添付書類

申込書及び添付書類は様式が定められております。用紙はトラック協会に備えてあります。記入方法がわからないときはトラック協会事務局にお問い合わせ下さい。なお、提出された書類はご返却致しませんので、取扱金融機関あての提出書類は別途にご用意下さい。

・ 図面、見積書など

申込書には、土地購入の場合には、公図と所在地案内図建物の場合には、平面図と所在地案内図と見積書、機械車両の場合は見積書を提出していただきますので早めに 準備して下さい。

・ 商工中金あて借入申込み

融資推薦決定通知を受けた方は、同通知書写を添えて直 ちに商工中金に借入申込みを行って下さい。申込み用紙は商工中金で受領し、その指示により作成して下さい。なお、商工中金に借入申込みを行うときは、次の資格を具備する必要があります。この資格を備えていない方はトラック協会にご相談下さい。

- ①商工中金に対し出資している協同組合等の団体又はその構成員であること。
- ②商工中金の代理店となっている信用組合の組合員であること。ただし、この場合は、商工中金と直接取引はできず信用組合を通じて代理貸付を受けることとなります。

・ 商工中金あて

商工中金に対する借入申込書添付書類は、おおむね次のとおりです。あらかじめ準備しておくことが肝要です。

- ①企業要項
- ②営業報告書（2期分）
- ③収入実績内訳（月別実績、荷主別実績、部門別実績等）
- ④事業計画書
- ⑤収支予想（設備後1カ年分）
- ⑥担保、保証人調（不動産担保の場合には、登記簿謄本添付）

・ 利子補給の方法

取扱金融機関の所定利率から利子補給率を差引いた利率（低利率）による融資が行われることになります。

★その他不明の点はお気軽にトラック協会事務局に、お尋ね下さい。

(様式 1 号)

該当欄に○印

	一般融資		ポスト新長期等融資
	環境対応車・省エネ機器融資		

融 資 推 薦 申 込 書

当協会の推薦は融資対象事業者が近代化基金融資の条件に適合するものであることを確認・証明するものであり、融資の決定とは異なります。取扱金融機関の返済能力等の審査を経て融資の可否が決定されます。

令和 年 月 日

(一社) 宮崎県トラック協会

会 長 牧 田 信 良 殿

住 所

企 業 名

代 表 者

(電話番号)

印

このたび下記要項のとおり近代化基金融資推薦申込みをいたします。

なお、融資推薦を受けたときは、貴協会制定の近代化基金運営要領の各条項を遵守いたします。

記

金 額	金 千円
資 金 使 途	
期 間	年 か月
償 還 方 法	
担 保	
保 証 人	
借 入 希 望 時 期	令和 年 月
支 払 予 定 時 期	令和 年 月 (注)支払済の場合、つなぎ融資による支払分のみ推薦可能
つ な ぎ 融 資 (該当に○印)	1 借入済み(予定) 年 月 (注)本推薦融資借入金により返済が必要 ② 借入予定なし
協同組合加入状況 (該当に○印)	① 加入済 組合名 () 2 未加入 (加入予定組合名)
融資申込店予定 (該当に○印)	① 商工中金 宮崎支店 3 未 定 2 代理店 ()

添付書類 1. 企業要項 2. 事業計画書

(様式1号) 記入要領

資 金 使 途 (記入例)

① 設備資金 (配送センター建物新築資金)

② 設備資金 (車両購入資金)

償 還 方 法 (記入例)

① 据置期間○か月以降○か月ごと均等分割償還

② ○月○日を第1回とし以後○か月ごと○○千円あて分割償還し期限に残額○○千円完済

担 保 (記入例)

① 不 動 産 (土地、建物) 第○順位

② 動 産 (有価証券)

保 証 人 (記入例)

① 法人の場合 (代表者1名を記入)

(代表取締役) ○ ○ 太 郎

以上 1 名

② 個人の場合

(妻) ○ ○ 花 子

(同業者知人) △ △ 三 郎

以上 2 名

協同組合加入状況

現在加入している組合名を記入する。

(様式 3 号)

事業計画書

(単位：千円)

設備を行う動機・目的及びその効果			
計画の概要	設置場所		
	物件の種類		
	構造・形式		
	面積・数量		
	収容能力等		
	所要資金	千円	
	着工・発注時期	令和	年 月
	完成・購入時期	令和	年 月
	施工者(購入先)		
資金調達方法	本借入金	千円	
	自己資金	千円	
	その他 (他行借入など)	千円	
	合計	千円	

添付書類 ① 簡単な図面

土地の場合は公図と所在地を示す案内図

建物の場合は平面図と所在地を示す案内図

② 見 積 書

＊（様式３）記入要領

設備を行う動機・目的及びその効果

物流施設の場合

道路、交通事情、需要構造の変化など外的要因にも触れ、施設の現状と問題点及びその改善策を簡潔に述べ、今回設備の狙いを明確に示す。効果はできるだけ具体的（計数的）に説明する。

福利厚生施設の場合

施設の現状と問題点、今回設備の必要性・利用見込み、収益面への影響などを説明する。

荷役機械の場合

設備の必要性、設備前と設備後の能力・能率比較、省力効果、収益面のメリットなどを説明する。

車輛の場合

代替増設の別を記入するだけでよい。

計画の概要

物件の種類 土地・建物、機械設備、車輛等の別

構造・形式 土地の地目・用途、建物の構造、車輛の種類・形式等

(様式 2 号の 1)

企 業 要 項 (個別企業用)

令和 年 月 日

(ふりがな) 名 称 (所属組合)	()		住 所	本店 (TEL) 支店・営業所数	
役 員	代表者 (才) 外 名		業 界 役 職	協会 その他	
資本金	千円 同族 () () ()				
設 立 年 月	年 月 (創業 年 月)				
規 模	不 動 産	土地 ㎡(内借地 ㎡) 営業所 ㎡(内借家 ㎡) 保管施設 ㎡(㎡) 車 庫 ㎡(㎡) その他 棟 棟 棟 棟	車 輦	10 t 車以上 台 6 " " 4 " " 1 " " 特殊車種 " 軽自動車 "	
従業員	男 人 男 人 男 人 職員 運転手 その他 合計 人 女 人 女 人 女 人			労 組	有・無 上部団体名
主 な 荷 主 及 び 運 送 収 入		①	②	③	
	荷 主 名 運送収入	千円	千円	千円	
業 績 (2 期分)		年 月 期		年 月 期	
	運 送 収 入	千円		千円	
	経 常 利 益	千円		千円	
	純 損 益	千円		千円	
	減 価 償 却	千円		千円	
	自 己 資 本	千円		千円	
取 引 銀 行 上 位 3 行	①	②		③	
沿 革 特 色 その他					

(様式2号の3)

承 諾 書

令和 年 月 日

一般社団法人宮崎県トラック協会 御中

住 所

企業名

代表者



私は、今般、近代化基金融資の推薦申込みを行うにあたり、推薦融資を借受けた場合に貴協会から受ける利子補給について、後日、貴協会において、近代化基金運営要領の5の(7)に定める利子補給の制約条項の①または②のいずれか一に該当すると認められた場合は、利子補給を打切られ、且つ既往の利子補給分の金額を貴協会の請求あり次第異議申立て等一切行わず直ちにお支払いすることを承諾いたします。

(様式 7 号)

設備完成（購入）報告書

令和 年 月 日

一般社団法人 宮崎県トラック協会
会 長 牧 田 信 良 殿

借受人 住 所
企業名
代表者 ⑩

下記のとおり設備完成（購入）したことを報告いたします。

記

1. 借 入 要 項
借 入 日 令和 年 月 日
期 限 令和 年 月 日
借 入 金 額 千円

2. 設 備 内 容

種 類 ・ 構 造 ・ 番 号	
数 量	
所 要 資 金	千円
完 成（購入） 年 月 日	令和 年 月 日

※添付書類 ・ 登録車両の検査証(写)
・ 領収書(写)又は振込伝票(写)

上記設備の完成（購入）を確認しました。

令和 年 月 日
(一社) 宮崎県トラック協会
会 長 牧 田 信 良 ⑩

(様式 7) 注意事項

1. 原則的取扱

近代化基金融資を利用して購入した車両については、車検証の「所有者」名義は必ず借入を行った事業者であること。

第三者名義となっている場合は勿論、購入元の自動車販売事業者（以下ディーラー）の名義になっている場合も設備資金としての融資の取扱はできません。

また、車検証名義の確認は、「所有者」欄、「使用者」欄の双方で行って下さい。使用者名が事業者となっているだけでは、近代化基金融資の対象とはなりません。

2. 例外的取扱

当該車両を購入した際の近代化基金融資について、ディーラーが連帯保証人となっている場合に限って、1 の記載に関わらず例外的に車検証名義がディーラーのままとなっても設備資金として取り扱います。ただし、この取扱を行う場合は、下記①～④の書類すべてを確認資料としてその写しを徴求して下さい。

- ①車両代金の支払い確認として、ディーラー宛の「振込金受取書」またはディーラー発行の「領収書」
- ②購入車両に係る「自動車検査証」（所有者がディーラー、使用者が借入人となっているもの）
- ③ディーラーが連帯保証人となっていることの確認として、ディーラーが連帯保証人として連署している「金銭消費貸借契約証書、または根保保証書」
- ④融資の対象となる車両をリースで導入しないことを確認するため、融資推薦申込みの段階の添付資料として「事業計画書」及び「見積書」
(リースでの導入でない旨の記載が必要です。)

